

4 最高の景色を保存・継承するために

5 間山地区 桜の剪定&清掃活動

間山町内会（出町潤逸会長）は、4月5日（日）、間山地区農村公園の桜と周辺道路の清掃活動を行いました。

午前7時から約70名が集まり、活動を開始。剪定班は枯れた枝や病にかかった枝を見極め、慎重に切り落とししていました。また、清掃班では、ペットボトルや空き缶の他に衣類など様々なごみを拾い集め、美化に取り組んでいました。

桜が満開に咲き、後ろには岩木山がそびえ立つ景観を残すため、3時間近く活動されていました。



チェーンソーで不要な枝を剪定する地域住民



相川町長に修了を報告した参加者4名

4 若手りんご農家が研修修了を報告

6 第34期 青森県りんご産業基幹青年養成事業 修了報告

地域のりんご産業を担う若手生産者4名が、2年間に及ぶ研修を修了したことを町長に報告しました。

研修では、栽培技術や最新の農薬・防除技術といった生産に関するものの他に、経営手法といった生産したりんごの販路の作り方についても学んだほか、ニュージーランドの園地も現地視察し、外国の生産技術にも知見を深める取り組みも行われました。

参加者は「2年間学んだことを活かし、町のりんご産業を発展していきたい」と抱負を述べました。

4 鶴田柔道クラブ 全国の切符つかむ

8 鶴田柔道クラブ 全国大会出場報告

3月15日、第46回全国少年柔道大会青森県予選会が東北町で行われました。鶴田柔道クラブは団体戦で優勝し、5月4日に行われる第46回全国少年柔道大会に出場することを相川町長と竹浪教育長に報告しました。

選手は「自分の得意な技で1つでも多く勝ちたい」「上位を目指して頑張りたい」と意気込んでいました。

意気込みを聞いた町長は、「目標を大きく持って挑戦してほしい」と激励の言葉を贈られました。



相川町長と竹浪教育長に出場を報告した選手達と監督

地域おこし  
協力隊通信

Vol.107 (筆: 帯川 匠)

みなさんこんにちは。ついに独りぼっちになってしまった鶴田町地域おこし協力隊のオビカワです。新年度になり先輩方は任期を終え、私だけが残り、次の隊員はまだまだ来ない状況です。さみしいですねー。何かの間違いで先輩方が戻ってくることを祈りながら残り1年の任期を頑張ります。

さてさて、毎年恒例の鶴の舞橋春まつりが開催されました。もちろん私は昨年同様スタッフとして参加させていただきましたが、今年は人がめちゃくちゃ多い！前日に鶴の舞橋が開通したこともあり、例年よりもにぎわっていました。

みなさんもピカピカになった鶴の舞橋を春風浴びながら渡ってみてはいかがでしょうか？



▲先川さんとつるりと3ショット！

地域おこし協力隊とは

人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を「地域おこし協力隊員」として町が委嘱。隊員には、地域おこし支援や地域協力活動を行っていただき、その地域への定住・定着を図る取組。



農免道路沿いのゴミ拾いを行う参加者

#### 4/11 地域美化のために ボランティア活動 クリーン運動

町内の企業・団体、町役場職員約170人による町内のゴミを拾うボランティア活動「クリーン運動」が行われました。

活動場所は役場からJR陸奥鶴田駅周辺や木筒地区から妙堂崎地区の農免道路、富士見湖パーク周辺。ボランティアによるゴミ拾いが約2時間行われ、約250kgのゴミが収集されました。目についたのは、昨年と同じ農免道路の沿道や道路に隣接した農地に落ちているゴミです。車から投げ捨てられたと思わしき空き缶やペットボトルが多く見受けられました。

#### 4/12 地域住民の命と財産を守るために 春の火災予防運動

春の火災予防運動が4月13日から19日の日程で実施され、運動前日の12日には鶴田町消防団（小野政彦団長）が管内全域で広報パレードを行いました。

パレードでは、査察者の相川町長や小野団長らが町内15か所の屯所を巡回。各屯所では団員らの出勤状況の報告、服装や姿勢などの確認を行いました。また、団員らは日々使用する器具の点検や放水訓練などを素早く行い、緊急時に即応できる体制を披露していました。



放水訓練を行う団員たち



来賓の方々と鶴の舞橋の渡り初めをする相川町長

#### 4/17 3年の時を経て、新生鶴の舞橋へ 鶴の舞橋完成記念式典

令和5年度から着工した鶴の舞橋改修工事が本年3月に完了し、完成を祝う記念式典が行われました。

当日は晴天に恵まれ、宮下宗一郎青森県知事をはじめ、鹿児島県さつま町からは上野俊市町長など、多数のご来賓が駆け付け、式典に華を添えられました。

渡り初めでは、鶴田中学校吹奏楽部の演奏に合わせ、来賓、関係者を含め約200名が橋へと進み、それぞれが手にした色とりどりの風船が一斉に放たれ、新たな鶴の舞橋の幕開けを祝いました。

### 鶴田町・フッドリバー市

## 姉妹都市50周年フォトコーナー



姉妹都市締結50周年を祝う国際交流員と小学生

### Hood River News

フッドリバーの人々は、4・5月の時期に、美しい花々や暖かい季節の訪れを様々な祭りやレースで祝います。

例えば、第11回「サイダーフェス」が5月2日に開催されました。この祭りでは、フッドリバーバレー各地の醸造所が製造する様々な種類のフルーツシードルを飲むことができます。キッチンカーや屋台、クラフトマルシェ、子ども向けの遊び場なども出店し、イベントを楽しく活気のあるものになりました。

また、フッドリバーバレーの有名な「フルーツループ」(32か所の農場、果樹園、ワイナリー、醸造所、花畑からなる56kmの環状道路)も冬が明けて再開し、多くの人々が果物と花の季節を楽しみにしています。